

令和6年度における地域と連携した活動と成果
【関屋小学校】

活動の種類	授業支援活動
活動の名称	米作り・ポン菓子づくり
実施時期及び回数	5月 10月 1月
対象にした児童・生徒の学年及び人数	5年生 67名
活動に関わる地域住民の人数	10人
地域住民の活動への関わり方	校内の水田に植えた稲を刈る際に、運営協議会の方に稲の刈り方、米の精米の仕方などを教えていただいた。教員は農業経験がないため、苗の植え方からレクチャーしていただいたことは教員の負担を大きく減らすことができた。またできたコメを使ってポン菓子作りを行った。
概要	校内の水田で米作りを行った。稲刈りの際はコミュニティの方に稲刈りや稲の束ね方、干し方を教えていただいた。専門家のご指導で育てた稲からはたくさんのコメを収穫することができ、児童たちは初めてのコメ作りであったが、達成感を感じることができていた。 また、1月には自分たちで作った米を用いて、ポン菓子作りを行った。地域の農協への交渉をコミュニティで進めていただき、当日は農協から機械を持ってきていただき、ポン菓子作りのレクチャーをしていただいた。児童は大きな音と煙に驚きながら、初めてのポン菓子作りに目を輝かせていた。日本の伝統菓子についての興味関心を育てることができた。 また、関屋幼稚園の園児も一緒にポン菓子作りに参加し、幼小連携の活動を楽しく行うことができた。



活動の種類	授業支援活動
活動の名称	お芋作り＆お芋パーティ
実施時期及び回数	6月 11月上旬 3回
対象にした児童・生徒の学年及び人数	1年生児童 53名 幼稚園園児 14名
活動に関わる地域住民の人数	8名

地域住民の活動への関わり方	幼少連携活動として校内の農園にサツマイモを植える際に、運営協議会の方に植え方を教えていただいた。 また、芋ほりの際にもお手伝いいただいた。さらに、できたサツマイモを使ってのお芋パーティにも準備から、当日の仕込みまでかかわっていただいた。
概要 	サツマイモの植え方や掘り方などを農業に詳しい地域の方に教えていただくことで、スムーズに活動ができた。また掘った芋を選別して、調理するところまでお手伝いいただいたことで、学年担当教員の負担が大きく削減され、ありがたく思っている。苗植え、芋掘り、おいもパーティまで一貫して関わっていただくことで、子どもたちも地域の方と親しみ、温かい交流が生まれていることに感謝している。

活動の種類	授業支援活動
活動の名称	昔遊び
実施時期及び回数	1月 1回
対象にした児童・生徒の学年及び人数	1年生児童53名
活動に関わる地域住民の人数	11名
地域住民の活動への関わり方	地域の敬老会の皆さま、学校運営協議会の皆さまが、子どもたちに昔の遊びについてお話くださり、一緒に遊んでいただいた。教員も昔の遊びを知らないこともあり、地域の皆様のおかげで充実した学習をすることができ感謝している。
概要   	コロナ禍で中止していた活動を昨年度再開し、今年も引き続き実施することができた。竹こっぽりや美しい布をはぎ合せたお手玉を地域の方が手作りして持ってきてくださり、児童から歓声が上がっていた。そのほかにも羽子板、福笑い、コマ回し、巨大カルタなど、日ごろなじみのない、昔遊びを体験することができ、児童たちは大変楽しんでいた。 地域の敬老会の皆さまをお招きしての活動であったが核家族化が進み、「おじいちゃん」「おばあちゃん」と遊ぶ機会のない子どもたちも地域の方に懐き、大変心温まる交流ができた。

活動の種類	登下校の見守り活動
活動の名称	児童見守り運動
実施時期及び回数	常時
対象にした児童・生徒の学年及び人数	全校児童３６３名
活動に関わる地域住民の人数	約８０名
地域住民の活動への関わり方	地域の安全推進委員の方や自治会の見守り隊の方など、多くの方に立哨をしていただき、児童の安全を確保して頂いている。さらに、青色の回転灯を装備した青パトにより、定期的に防犯パトロールを実施頂いている。教職員の輪番だけではとても賄いきれないほど校区が広いので、地域から多くの協力を得られることで、教職員にとって放課後の業務に充てる時間の確保につながっている。
概要 	校区が広いので、登下校の距離が長く時間がかかる。児童の安全面にも不安があるが、地域の安全推進委員の方や自治会の見守り隊の方等、多くの方に立哨を頂き、児童の安全を確保して頂いている。さらに、青色の回転灯を装備した青パトにより、定期的に防犯パトロールを実施頂いている。また、下校時に体調を崩す児童もあったが、見守りの方が連絡をしてくださるなど児童の健康面も気にかけてもらっている。 また、本年度通学路の一部を大きく変更することになったが、日頃見守りをしていただいている地域の方から、変更にあたり貴重な意見もいただくことができた。

活動の種類	環境整備活動
活動の名称	校内草刈り活動・門松づくり
実施時期及び回数	８月 １０月 １２月 ３回
対象にした児童・生徒の学年及び人数	全校児童３６３名
活動に関わる地域住民の人数	約１５名
地域住民の活動への関わり方	学校運営協議会の方々が中心となり、学校行事に合わせて草刈りをしてくださっている。学校教職員の作業が大幅に削減でき、働き方改革の一助となっている。
概要 	敷地内には手入れが必要なところが非常に多い。地域の方には、夏場や学校行事前に草刈りをしていただいている。また、門松を作っていただき、大変立派な正月飾りで校門を華やかに彩っていただいた。 ３学期、登校した児童たちは立派な門松に喜びの声をあげていた。日本の伝統である門松を間近で見る機会が少なくなっている中、このような立派な門松で新年を迎えることができ、大変感謝している。

活動の種類	学校行事支援活動
取組の名称	運動会・持久走大会支援
開催時期及び開催回数	10月 1回 11月 1回
児童・生徒の学年・人数	全校児童363名
活動に関わる地域人材の人数	約12名
地域住民の活動への関わり方	学校運絵協議会の方々を中心に、来校する保護者の誘導や、学校周りの見回りをしていただき、教員は校内の準備に専念することができた。
概要	学校運営協議会委員の方々を中心に運動会前日準備から当日の運営面に携わっていただいたおかげで、教職員の負担が軽減された。また持久走大会においても児童の走路の安全確保のためにコースに立ち、見守り誘導などを行っていただいた。

活動（教室等）の名称	算数教室
実施時期及び回数	7月：2日間 12月：2日間
登録している児童・生徒の学年及び人数	4～6年生 約40名
活動に関わる地域住民の人数	約6名
地域住民の活動への関わり方	希望者による放課後の算数教室は、少人数指導で成果をあげるため、学校運営協議会の方々に協力していただいた。学級担任は個人懇談を行っていたため、他の教職員とともに、児童の個別指導にあたった。
概要 	1回につき約2時間の少人数での学習を4回。学年で教室を分け、指導者をたくさん配置し、個別の課題に取り組ませる中で、つまずきに対しての指導や助言を行う。 【成果】 計4回の算数教室に述べ150名の希望者が参加した。短時間であるが、自分がつまずいていた学習に焦点を当てて学習することで、基礎学力の向上につながった。

活動の種類	授業支援活動
取組の名称	家庭科実習支援
開催時期及び開催回数	5月・6月・7月・9月・11月・12月・1月 30回
児童・生徒の学年・人数	5年生児童67名 6年生65名
活動に関わる地域人材の人数	7名
地域住民の活動への関わり方	家庭科支援では、ミシン学習、調理実習での支援をしていただいた。教員一人ではミシン学習も調理実習も大変な負担となるところを支援いただいたことは、働き方改革に大きな力となった。
概要	5年生は座布団づくり、6年生はナップサック作りを行った。1クラス3名の支援に入っていたことで、手厚く指導をすることができた。 また調理実習では、青菜炒めやみそ汁作りを行った。包丁を使っの調理実習も手厚い支援のおかげで安心して行うことができています。



活動（教室等）の名称	放課後子ども教室
実施時期及び回数	年12回
登録している児童・生徒の学年及び人数	10名
活動に関わる地域住民の人数	6名
地域住民の活動への関わり方	放課後に地域のボランティアの方が中心となって、宿題やスポーツ、文化体験を行っていただいた。
概要	宿題、外遊び、紙芝居、クリスマス会、折り紙など毎回趣向を凝らし、放課後の時間を有意義に活動させてくださった。フィンランド発祥の伝統的な遊びから生まれた「モルック」という室内スポーツは、大人も子どもも盛り上がって楽しむことができた。

